### ケース11/1-ム文がでやいとかが混乱し 71-4殺到。 問題点(原吩析) 解決策 ・申し込みの方法 ·11-4 = 1. 7. bul= 謝3. ·電話と受付窓もの2本で ・申込みの一本化 の受付け •抽選 ・美能を把握する。 \*参加者のニースが高! 解決策も考えていなかた ので. 定員を増やす ・企画の回数を増やす ・成果と課題 ・参加者受付けの工夫 初めての人を優先する

#### 了一人2B言画·女军~海外からの練用を 在灯がしょう~ 。公民館、中学校、海湾国の3者に ・大グラールは主に名うけっからかんかん 共通スケ海ールの記載が不足 いれていたいの内容も含めて検討 の外国の方というとで打ち合めせが足 1top? 。外国の方はは特に連絡を制の確認と 。好れた場合の想定は出来でない 複数の連びえる設すておくかどのありをとる 。中学校に遅いず能性を伝えてない ·当日の視察到の知る自己把握いれない。 ·悪天暖などアウンデナへの衛さが不足 熱明もでかない. の報節がよれれななどかのとこれを のもうりしの代替者もそれかく (中学生は帰らせた) 0一人よが1の計画ではなかったか? の組織では対な水のまちょうな終制 中学校主出海了上台的一片时间也了 をとってかく、(判断) ・イクッガットに対いる別かる※お見と The 1816. (Resuster )

## ケース30人村育成~事業疾施の難しさ

# 問題点原因紛解決策

。助言の意図がキチンとの分かるまで伝える。 位中元时间位往北坡的分分对了南人。

- ・改善できるまで指導も。担当者をどのように育てるが していずい
- ・担当者としての役割を担当者は何を移のかも 理解していない
- 研修の主旨が伝わ、て。前任者が課題等を伝え uniu.
- 準備で打合せが 後しっかりできていなか。た

という上司の思いを明確は

整理移。

確認をする。

のまわりも声かけをする。 ホーレンソウを行う。

### ケース4連携協働 意思疎通不足

## 問題点原因紛

- ・上司、まかされた1部員以 事前に実施要項を 読み 内容を把握して おくべきだった.
- · 行政側 E. NPO法( で事前に連絡をとり 事業の内容を把握 意識確認をしておく 场进
- が職員1人だけでなく 職場全員に委託事業の ことを説明すべきたらな

- ・部下は実施要項 をよく読む。
- NPO法人との連携 にかて上司と内容を 確認し合う。
- ·NPO法人と一緒に 事業を進めて行ける様 話しらいの場をつくる。
- ・部署内のサポレート 体制もつくる。